

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第130号	氏名	Dujdow Songthamwat
学位審査委員	主査 金子 修 副査 青木克己 副査 由井克之		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、多様性や役割の詳細が不明であるアメリカ・トリパノソーマ原虫のメタサイクリック型原虫の表面抗原 gp82 の多様性とその発現様式を明らかにし、細胞侵入における役割を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 gp82 の多様性を PCR-RFLP 法により明らかにし、その手法の妥当性を塩基配列レベルで裏付ける事を試みた。また、決定したアミノ酸配列の相同性により gp82 を型分類し、型特異的に細胞侵入を阻害することができるかどうかを検討したもので、研究手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 PCR-RFLP 法および塩基配列により、今回、新しく見出した型を含めて、gp82 が3型に分かれることを明らかにし、かつ、塩基配列決定によらず、PCR-RFLP 法のみで型分類ができることを明らかにした。また、新しく見出した型は異なる細胞接着モチーフを持っていたが、合成ペプチドによる増殖阻害アッセイで、従来の型と同様に細胞侵入が阻害されることを明らかにした。以上は、今後の研究の進展が期待される新しい知見である。</p> <p>以上のように本論文はアメリカ・トリパノソーマ原虫の抗原多様性と細胞侵入の生物学の研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			